

I 第20週の発生動向 (2017/5/15~2017/5/21)

1. 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内で定点当たり報告数が2週連続して増加し、**注意報**が発令されました。むつ保健所管内からの報告数が、県全体の報告数の半数以上を占めています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が2週連続して増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっています。
3. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が2週連続して増加し、過去5年間の同時期の平均を上回りました。

II 第20週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科																
インフルエンザ	7	0.54	15	1.00	41	2.73	1	0.14	15	1.67	7	1.17	86	1.32	-21	
小児科	RSウイルス感染症	2	0.25	1	0.11	1	0.10						4	0.10	2	
	咽頭結膜熱	1	0.13	4	0.44	1	0.10	7	1.40				13	0.31	-10	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	2.13	33	3.67	27	2.70	12	2.40	10	1.67	17	4.25	116	2.76	33
	感染性胃腸炎	84	10.50	48	5.33	35	3.50	73	14.60	8	1.33	17	4.25	265	6.31	52
	水痘	4	0.50	1	0.11	1	0.10	1	0.20	1	0.17			8	0.19	-8
	手足口病			1	0.11					3	0.50	1	0.25	5	0.12	-3
	伝染性紅斑	9	1.13					1	0.20	2	0.33			12	0.29	-1
	突発性発しん	3	0.38	1	0.11	7	0.70	2	0.40			2	0.50	15	0.36	-1
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ			1	0.11					1	0.17			2	0.05	2
流行性耳下腺炎	2	0.25					3	0.60	7	1.17	17	4.25	29	0.69	17	
眼科																
急性出血性結膜炎															0	
流行性角結膜炎					1	0.50							1	0.09	0	
基幹																
クラミジア肺炎															0	
細菌性髄膜炎															-1	
マイコプラズマ肺炎									1	1.00	4	4.00	5	0.83	4	
無菌性髄膜炎															0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)											3	3.00	3	0.50	-8	

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

蚊が媒介する感染症

蚊が媒介する感染症には、ウエストナイル熱、黄熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱、日本脳炎、マラリアなどがあり、ウイルスや原虫などの病原体を持った蚊が、ヒトを吸血することで感染します。これらの感染症は主に熱帯、亜熱帯地域で流行しています。

国内での感染があまり見られない感染症ですが、海外で感染して国内で発症する事例が増加しています。更に、海外渡航歴がないにもかかわらず、デング熱を発症する事例が2014年の夏に発生し、70年ぶりにデング熱の国内流行が報告されました。

なお、デング熱の原因となるデングウイルス等を媒介するヒトスジシマカは、国立感染症研究所の調査によって、平成28年時点で青森市での定着が確認されたため、北海道を除く本州以南の地域に広く分布することが明らかとなりました。

予防対策としては、海外の流行地域において屋外の蚊の多くいる場所へ出かける際、長袖・長ズボンの着用等できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないように注意してください。特に、妊婦及び妊娠の可能性のある方は、可能な限り流行地域への渡航を控えてください。流行地から帰国したときは、国内でのウイルス拡散防止のため、虫よけ剤の使用など蚊に刺されないための対策を少なくとも2週間程度は特に注意を払って行いましょう。



図: ヒトスジシマカの成虫
出典: 国立感染症研究所 HP

- 詳しくはこちらをご覧ください
- ☞ [ジカウイルス感染症について\(青森県 HP\)](#)
- ☞ [デング熱・チクングニア熱について\(青森県 HP\)](#)

Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：青森市1人、弘前2人、上十三1人 (2017年計:112人)
- ・つつが虫病(四類全数把握疾患)：青森市1人 (2017年計:1人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患)：上十三1人 (2017年計:28人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2017年第3週～2017年第20週)

- ・第20週の患者報告数は86人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは86人【A型：23人、B型：63人】でした。

保健所管内別報告数(人)

週	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
保健所名																		
東地方+青森市	193	244	370	435	372	336	294	151	100	70	58	53	62	31	39	53	28	7
弘前	211	370	336	290	183	111	123	153	152	120	103	93	56	47	36	12	6	15
三戸地方+八戸市	176	363	412	384	287	209	219	205	122	71	84	72	56	68	36	28	37	41
五所川原	138	143	160	223	127	55	52	52	80	97	67	33	34	40	28	10	10	1
上十三	229	343	330	346	278	189	133	124	160	156	178	55	26	28	24	18	13	15
むつ	81	189	335	284	255	177	157	125	67	27	27	24	21	33	15	23	13	7
合計	1028	1652	1943	1962	1502	1077	978	810	681	541	517	330	255	247	178	144	107	86

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
保健所名																		
東地方+青森市	186	232	365	427	362	322	290	146	96	64	51	47	48	25	21	26	7	4
弘前	211	370	336	289	183	111	122	152	146	115	97	77	42	31	24	6	3	13
三戸地方+八戸市	168	333	362	364	268	201	212	195	114	63	64	54	21	23	4	11	9	5
五所川原	138	143	160	223	127	55	51	52	80	96	65	27	14	18	4	2	3	1
上十三	206	325	311	326	251	172	111	112	145	140	160	43	18	17	8	4		
むつ	81	189	334	282	255	177	152	123	63	25	16	22	20	25	6	1	3	
合計	990	1592	1868	1911	1446	1038	938	780	644	503	453	270	163	139	67	50	25	23

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
保健所名																		
東地方+青森市	3	1	1	1		2		2	2	4	4	6	14	6	18	19	20	3
弘前				1			1	1	6	5	15	16	14	16	12	6	3	2
三戸地方+八戸市	5	7	20	5	5	4		6	4	7	15	18	33	45	29	17	28	36
五所川原							1			1	2	6	20	22	24	8	7	
上十三	6	1	3	3	5	10	11	4	9	7	12	7	7	7	8	14	13	15
むつ			1	2			5	2	4	2	11	2	1	8	9	22	10	7
合計	14	9	25	12	10	16	18	15	25	26	59	55	89	104	100	86	81	63

年齢区分別(人)

週	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
～5ヶ月	4	5	6	4	3	3	5	2	3	1	2	3		1				
～11ヶ月	13	9	15	15	18	10	4	7	10	9	6	9	5	1	2	2	1	
1歳	35	42	62	64	49	44	32	12	41	14	15	14	13	10	5	5	3	4
2歳	27	39	46	87	59	39	33	22	25	16	25	19	18	19	4	5	4	4
3歳	51	53	77	99	73	48	52	31	36	15	33	20	13	11	3	3	8	4
4歳	36	65	83	81	80	60	37	52	29	26	40	18	27	21	11	6	6	9
5歳	40	77	68	83	69	72	53	33	30	23	37	30	22	15	11	6	8	2
6歳	42	47	92	84	82	81	47	52	37	23	21	16	9	11	6	17	5	4
7歳	35	78	83	98	68	32	50	23	43	21	20	6	10	17	16	12	3	1
8歳	38	80	93	94	83	46	38	27	23	21	24	10	11	14	9	5	6	4
9歳	46	85	96	95	80	53	48	44	29	15	19	6	8	10	6	3		3
10～14歳	157	428	475	431	257	189	194	135	103	80	60	25	21	23	34	22	27	34
15～19歳	97	162	152	115	75	46	66	48	34	29	17	14	8	9	7	6	2	3
20～29歳	59	56	67	93	81	43	30	38	28	19	24	15	11	9	8	7	2	1
30～39歳	88	104	117	108	90	75	59	57	54	55	30	32	13	15	10	14	9	1
40～49歳	62	90	124	123	82	60	50	52	41	40	35	15	13	8	11	7	6	8
50～59歳	58	71	78	95	86	65	54	38	24	28	29	24	18	16	11	5	4	1
60～69歳	46	55	90	78	72	47	45	54	35	31	30	21	13	12	7	8	3	1
70～79歳	38	51	66	49	41	24	37	37	21	39	26	11	12	9	5	2	7	2
80歳以上	56	55	53	66	54	40	44	46	35	36	24	22	10	16	12	9	3	

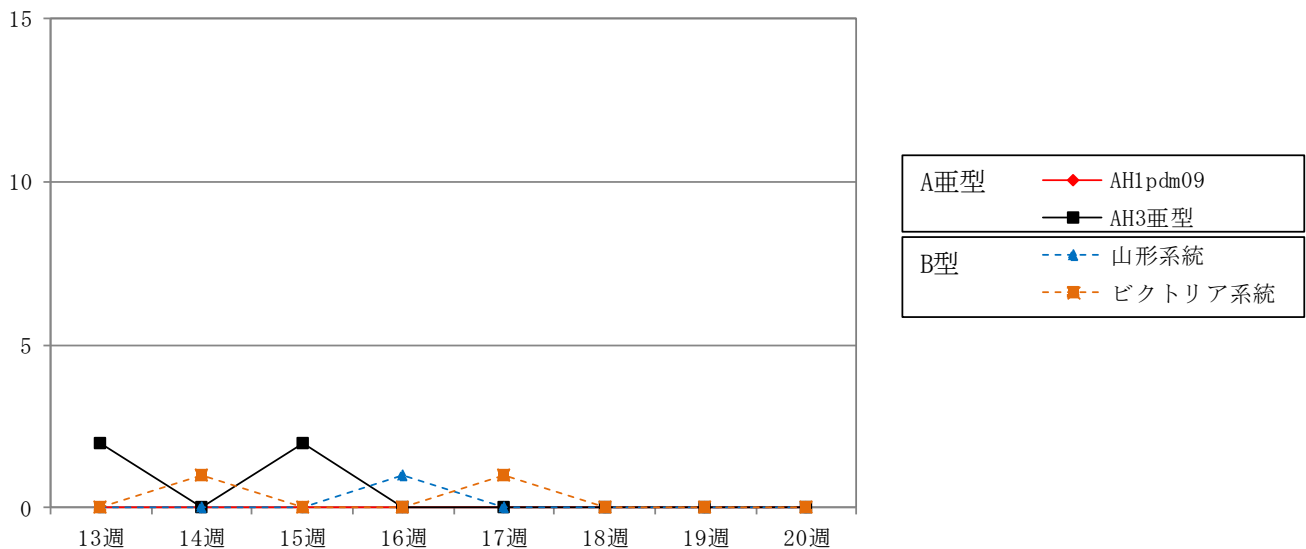
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週		
提出検体数		3	1	2	1	1	0	2	0	4	87
A 亜型	AH1pdm09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	AH3亜型	2	0	2	0	0	0	0	0	0	62
B 型	山形系統	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
	ビクトリア系統	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2
合計		2	1	2	1	1	0	0	0	2	67

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第17週～2017年第20週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
17	H29.4.24 ~ H29.4.30		E型肝炎1人 後天性免疫不全症 候群1人 梅毒2人			腸管出血性大腸菌 感染症1人	
18	H29.5.1 ~ H29.5.7	レジオネラ症1人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人		レジオネラ症1人		
19	H29.5.8 ~ H29.5.14			レジオネラ症1人			梅毒1人
20	H29.5.15 ~ H29.5.21	つつが虫病1人				梅毒1人	

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2017年第17週～2017年第20週） (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
17	H29.4.24 ~ H29.4.30	2	1	1			
18	H29.5.1 ~ H29.5.7			1			
19	H29.5.8 ~ H29.5.14	4		2	1		
20	H29.5.15 ~ H29.5.21	1	2			1	

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第19週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокウス症	オウム病	ジカウイルス感染症
累積報告数	7648	54	348	14	6	142	111	12	5	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症
累積報告数	13	1	58	67	16	1	1	12	1	420

分類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症
累積報告数	2	382	102	495	276	2	63	218	456	24

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん
累積報告数	143	11	1480	90	1711	54	23	29	33	151

分類	五類
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	11

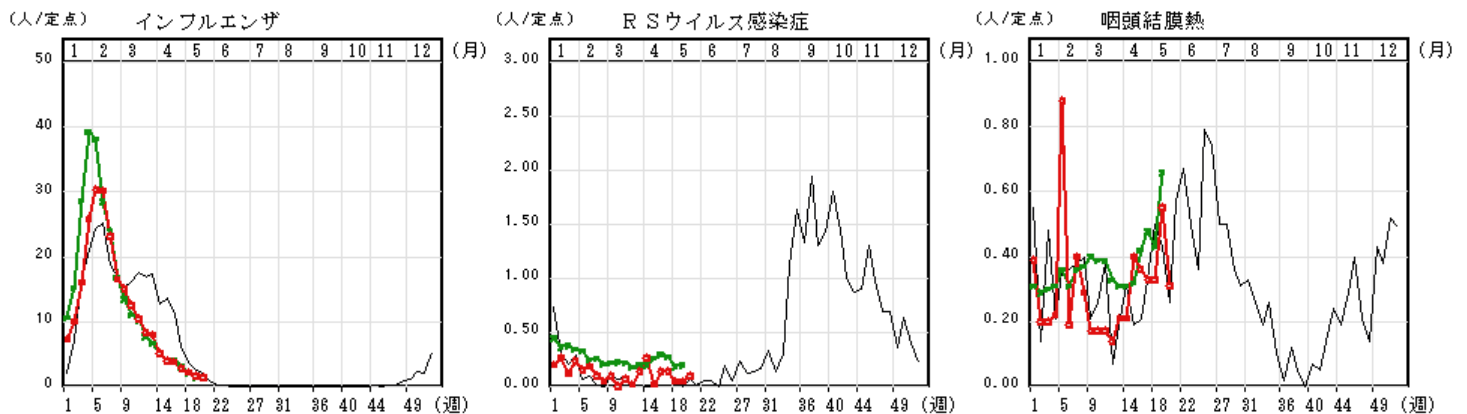
青森県（2017年第20週までの累計）

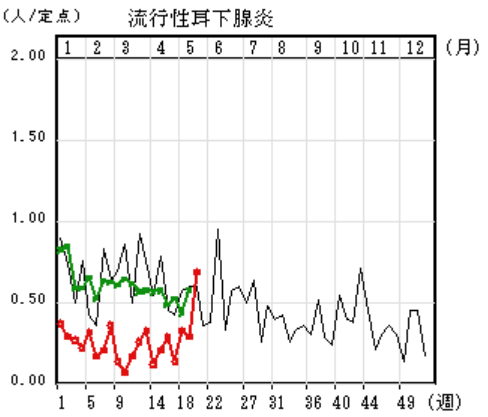
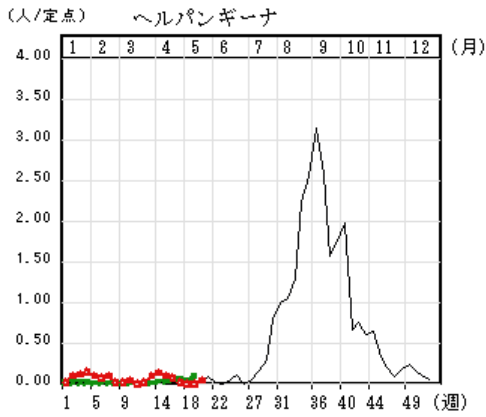
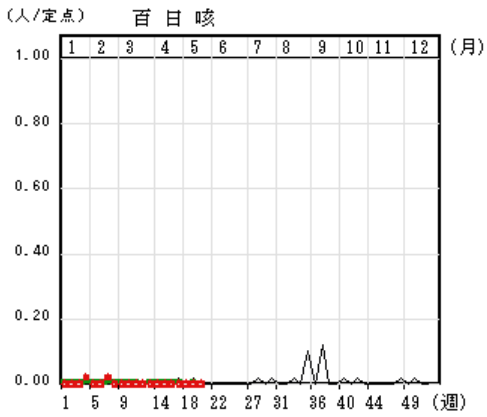
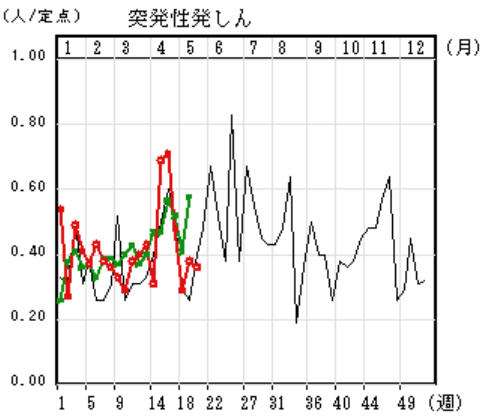
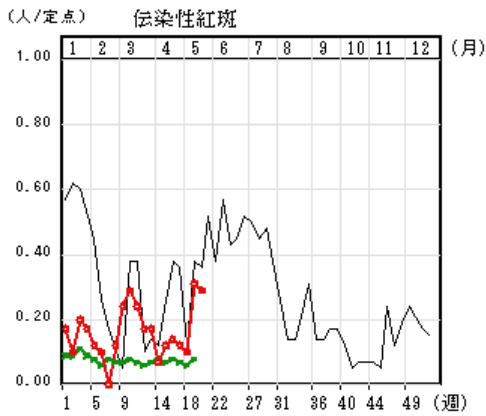
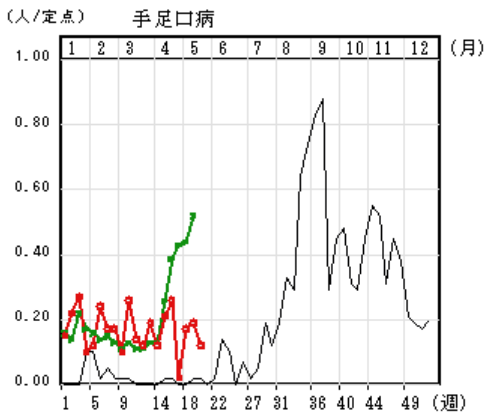
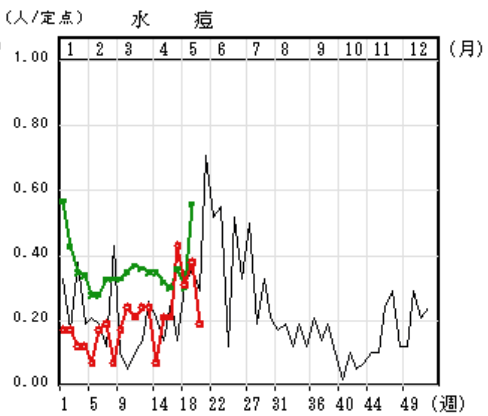
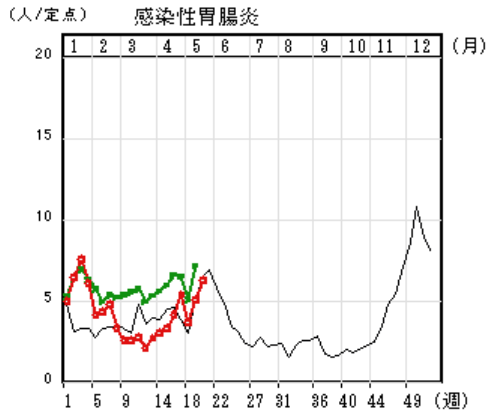
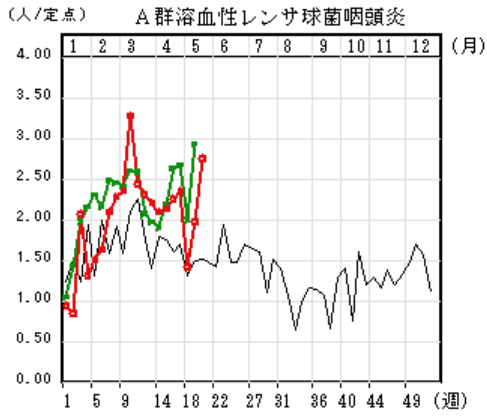
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	112	5	4	1	1	6	2	6	1	1

分類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	3	4	28

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第20週、ただし全国は前週）

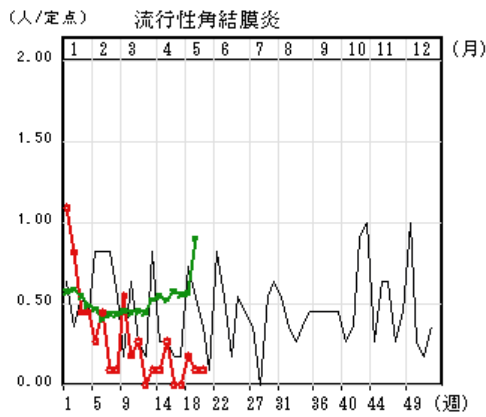
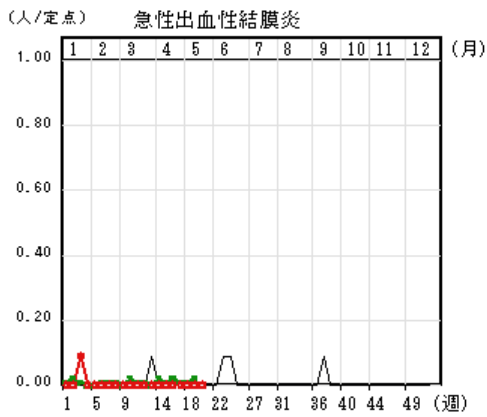
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国





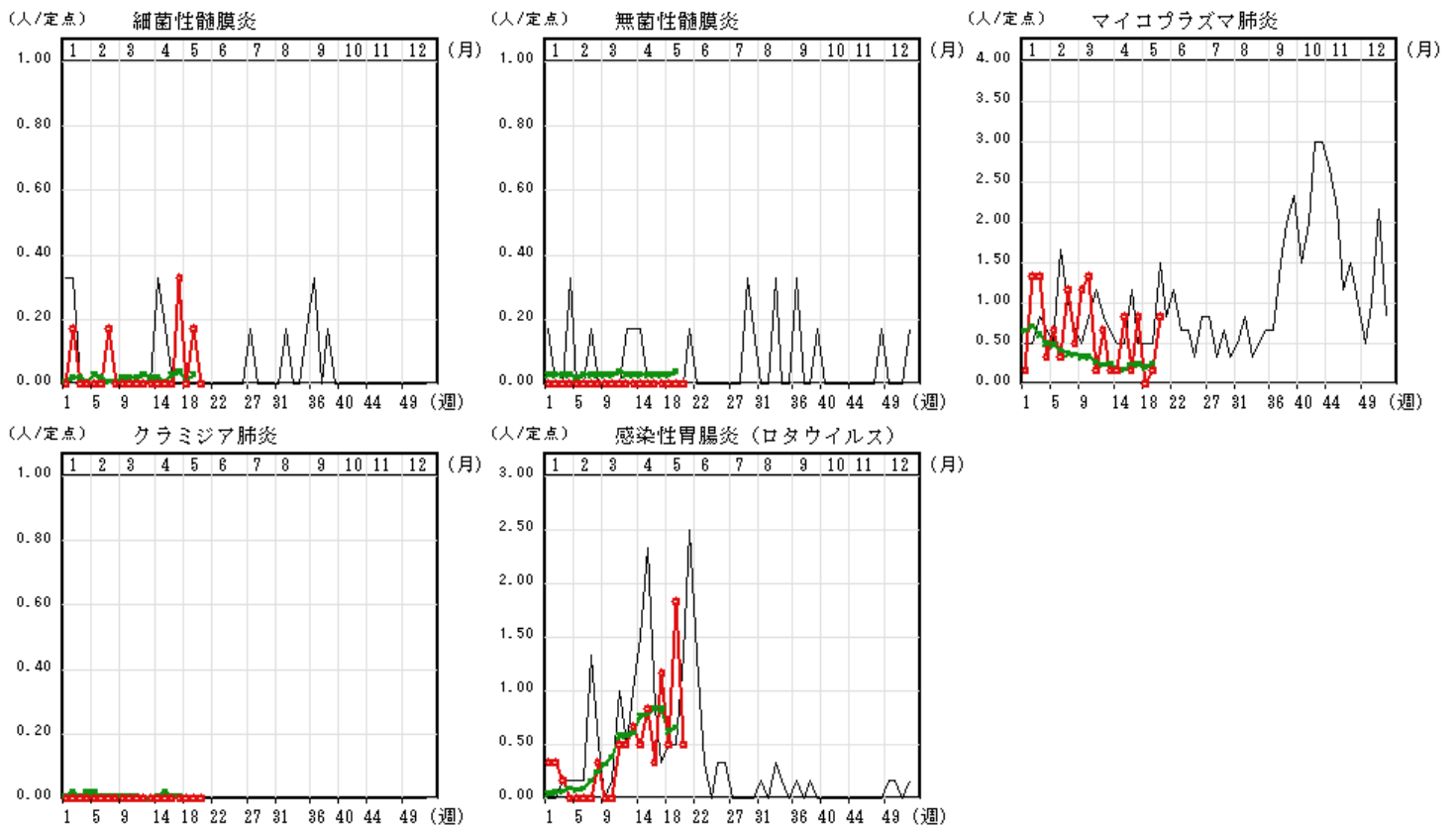
XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第20週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XII 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第20週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第20週

報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月			計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18週	19週	20週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	0	2	0	6
	発症者数	13	48	14	0	0	44	0	119
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	2
	発症者数	0	43	0	38	0	0	0	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	0	2	0	9
	発症者数	13	103	14	38	0	44	0	212